

(19)日本国特許庁(JP)

(12)公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開2025-21416

(P2025-21416A)

(43)公開日

令和7年2月13日(2025. 2. 13)

(51)Int. Cl.

E 0 2 D 5/24 (2006. 01)

F I

E 0 2 D 5/24 1 0 3

テーマコード(参考)

2 D 0 4 1

審査請求 有 請求項の数 4 O L (全 10 頁)

(21)出願番号 特願2024-82431(P2024-82431)  
 (22)出願日 令和6年5月21日(2024. 5. 21)  
 (31)優先権主張番号 特願2023-124784(P2023-124784)  
 (32)優先日 令和5年7月31日(2023. 7. 31)  
 (33)優先権主張国・地域又は機関  
 日本国(JP)

(71)出願人 598015084  
 学校法人福岡大学  
 福岡県福岡市城南区七隈8丁目19番1号  
 (71)出願人 308023826  
 株式会社テクノ九州  
 佐賀県神埼市神埼町尾崎2807番地  
 (71)出願人 394002981  
 株式会社岡本建設用品製作所  
 大阪府東大阪市長田中二丁目2番30号  
 (74)代理人 100197642  
 弁理士 南瀬 透  
 (74)代理人 100219483  
 弁理士 宇野 智也

最終頁に続く

(54)【発明の名称】鋼管杭の継手構造

(57)【要約】

【課題】継手の捻り方向の回転トルクに対する剛性が高く、シンプルな構造で強度も高い鋼管杭の継手構造を提供する。

【解決手段】鋼管杭の継手構造100は、鋼管杭P1に固着された雄型継手部材10の凸型接合部13並びに凸型嵌合部12を、鋼管杭P2に固着された雌型継手部材30の凹型接合部33並びに凹型嵌合部32に嵌入させ、雌型継手部材30の外周側から複数のボルト挿通孔34を通して雄型継手部材10の雌ネジ孔14にそれぞれボルト20を螺着させることを特徴とする。

【選択図】図8

